

証券コード：9412

株式会社スカパーJSATホールディングス



2021年3月期 通期  
**決算説明会**

2021年4月28日

# 将来の見通しに関する記述



本説明資料に掲載されている予想、戦略、経営方針、目標等のうち、歴史的事実でないものは、将来の見通しに関する記述であり、現在入手可能な情報にもとづく経営者の前提、計画、期待、判断などを基礎としています。

これらの将来の見通しに関する記述は、様々なリスクや不確定要因の影響を受けるため、現実の結果が想定から著しく異なる可能性があります。このようなリスクや不確定要因のうち、現在想定しうる主要なものには、以下のようなものが含まれます。なお、リスクや不確定要因はこれらに限られるものではありませんのでご留意下さい。

## 事業全般

- 事業投資等に関するリスク
- 事業上の法的規制に関するリスク
- 個人情報及び重要情報の流出や取扱い及びサイバーセキュリティに関するリスク
- 大規模災害等による事業継続に関するリスク

## 宇宙事業

- 衛星通信市場における競争力低下のリスク
- 通信衛星調達に関するリスク
- 通信衛星の運用に関するリスク

## メディア事業

- 放送事業の事業性低下に関するリスク
- 不正視聴に関するリスク
- 顧客管理システムに関するリスク

# 2020年度 通期連結決算概要



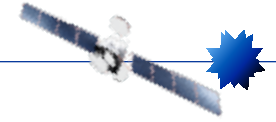


## コロナ禍においても前年度比で増収増益を達成

(百万円)

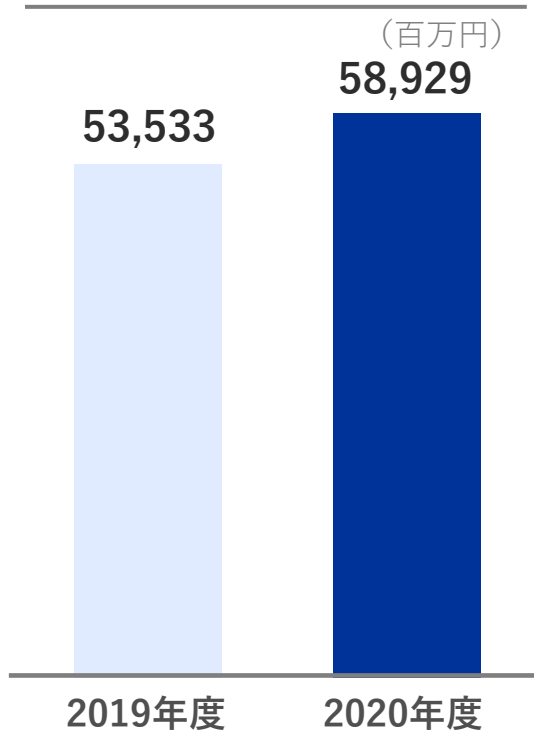
|                     | 2019年度  | 2020年度         | 増減率   | 2020年度<br>通期業績予想 | 達成率  |
|---------------------|---------|----------------|-------|------------------|------|
| 営業収益                | 139,541 | <b>139,572</b> | 0.0%  | <b>139,000</b>   | 100% |
| 営業利益                | 15,263  | <b>19,151</b>  | 25.5% | <b>18,500</b>    | 104% |
| 経常利益                | 16,088  | <b>20,349</b>  | 26.5% | <b>19,200</b>    | 106% |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 | 12,027  | <b>13,345</b>  | 11.0% | <b>12,500</b>    | 107% |
| EBITDA *            | 41,531  | <b>45,268</b>  | 9.0%  | <b>44,700</b>    | 101% |

\* EBITDA = 純利益 + 税金費用 + 減価償却費 + のれん償却費 + 支払利息

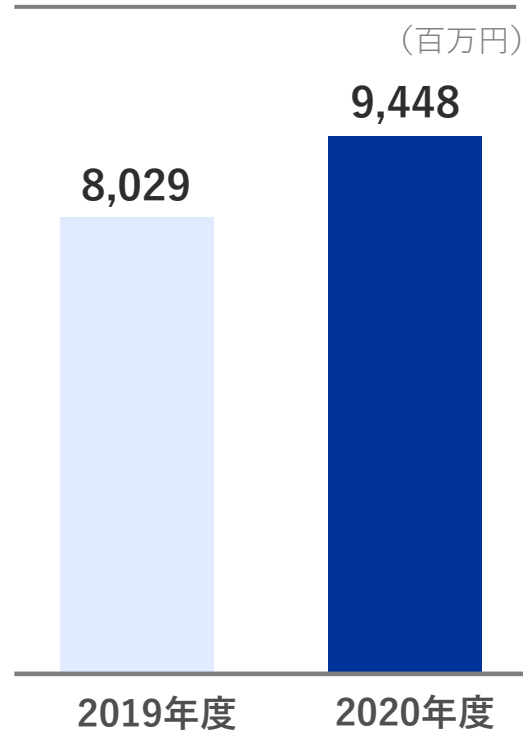


## コロナ禍の影響を最小限に抑え、新規衛星中心に増収増益

### 営業収益



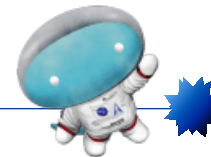
### セグメント利益



### セグメント利益の増減要因 (前年度比)

- 営業収益 (+54億円) \*
  - J-17及びH3e衛星の収益の増加：+69億円
  - 航空機内インターネット接続用衛星回線収益の減少：△11億円
- 営業費用 (+45億円) \*
  - 減価償却費の増加：+11億円
  - 衛星事業原価等の増加：+34億円

\* セグメント間内部取引を含む

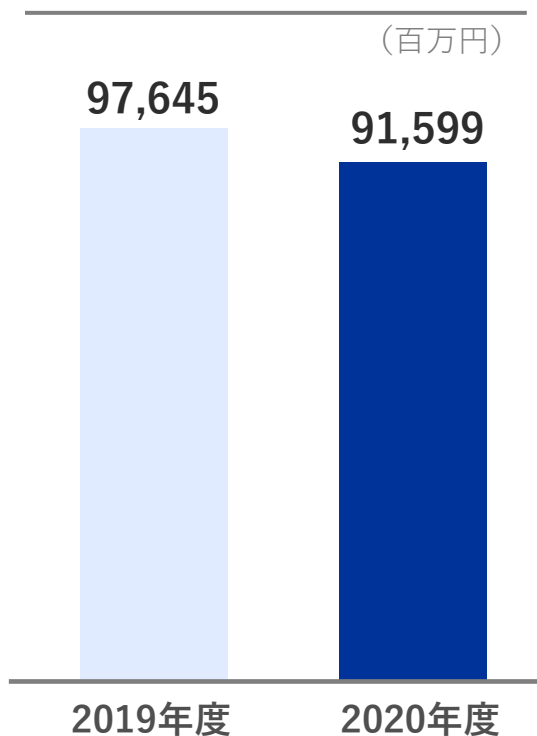


コロナの影響による費用抑制、コスト構造改革により営業利益は増加（+29億円）

セグメント利益は前期発生した税金費用減少の剥落により微減

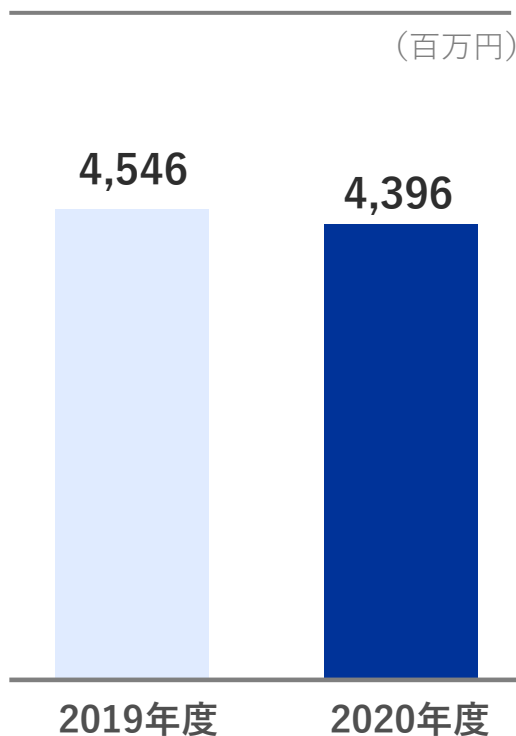
## 営業収益

(百万円)



## セグメント利益

(百万円)

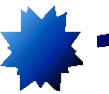


## セグメント利益の増減要因（前年度比）

- **営業収益（△60億円）\***
  - 視聴料収入の減少：△39億円
  - 基本料収入の減少：△7億円
  - 業務手数料収入の減少：△4億円
- **営業費用（△90億円）\***
  - 番組供給料の減少：△21億円
  - コンテンツ費用の減少：△26億円
  - 減価償却費の減少：△11億円
  - 販促関連費用の減少：△6億円
  - 衛星回線料等の減少：△8億円
- **その他のセグメント利益への影響**
  - 前期に発生した税金費用減少の剥落：△22億円

\* セグメント間内部取引を含む

# 2021年度 連結業績予想





## 新事業領域への先行費用が発生するも利益は前年度同水準を維持

(百万円)

|                     | 2020年度通期実績<br>(従来基準) | 2021年度通期予想<br>(新基準適用) | 増減率    |
|---------------------|----------------------|-----------------------|--------|
| 営業収益                | 139,572              | <b>122,000</b>        | △12.6% |
| 営業利益                | 19,151               | <b>18,000</b>         | △6.0%  |
| 経常利益                | 20,349               | <b>18,800</b>         | △7.6%  |
| 親会社株主に<br>帰属する当期純利益 | 13,345               | <b>13,000</b>         | △2.6%  |
| EBITDA *            | 45,268               | <b>43,000</b>         | △5.0%  |

\* EBITDA = 純利益 + 税金費用 + 減価償却費 + のれん償却額 + 支払利息。JCSAT-17はファイナンスリース取引対象の為、リース債権として計上。





## 新基準適用で「収益」表示が減少するものの利益への影響は軽微

(百万円)

| 2021年度通期予想          | 従来基準    | 新基準適用   | 増減        |
|---------------------|---------|---------|-----------|
| 営業収益                | 144,000 | 122,000 | ▲22,000 ※ |
| 営業利益                | 18,400  | 18,000  | ▲400      |
| 経常利益                | 19,200  | 18,800  | ▲400      |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 | 13,300  | 13,000  | ▲300      |

※新基準適用の主な影響は次の通り。

宇宙事業：他社回線販売の一部について関連費用を控除した純額を収益として認識すること等の影響（▲20億円）。

メディア事業：主に「視聴料収入」から「番組供給料」等を控除した純額を収益として認識すること等の影響（▲200億円）。

なお、メディア事業への影響には、契約時一括で収益認識していたFTTHテレビ視聴サービスの「登録料」を繰延処理に変更することによる営業利益への影響（▲4億円）も含む。

## セグメント別業績予想（新基準適用）



宇宙事業：JCSAT-1C、Horizons 3e等の成長で増収増益

メディア事業：将来の成長に向けた配信事業への積極的な費用投入等で減益

(百万円)

|         | 2021年度セグメント別業績予想（新基準適用） |                     |             |                      |
|---------|-------------------------|---------------------|-------------|----------------------|
|         | 宇宙事業                    | メディア事業              | 消去または<br>全社 | 連結合計                 |
| 営業収益    | 60,000<br>(+1,070)      | 72,000<br>(△19,599) | △10,000     | 122,000<br>(△17,572) |
| 営業利益    | 15,500<br>(+1,670)      | 3,200<br>(△2,795)   | △700        | 18,000<br>(△1,151)   |
| セグメント利益 | 11,000<br>(+1,551)      | 2,500<br>(△1,896)   | △500        | 13,000<br>(△345)     |

注：()内は対前年度比増減。前年度は従来基準。

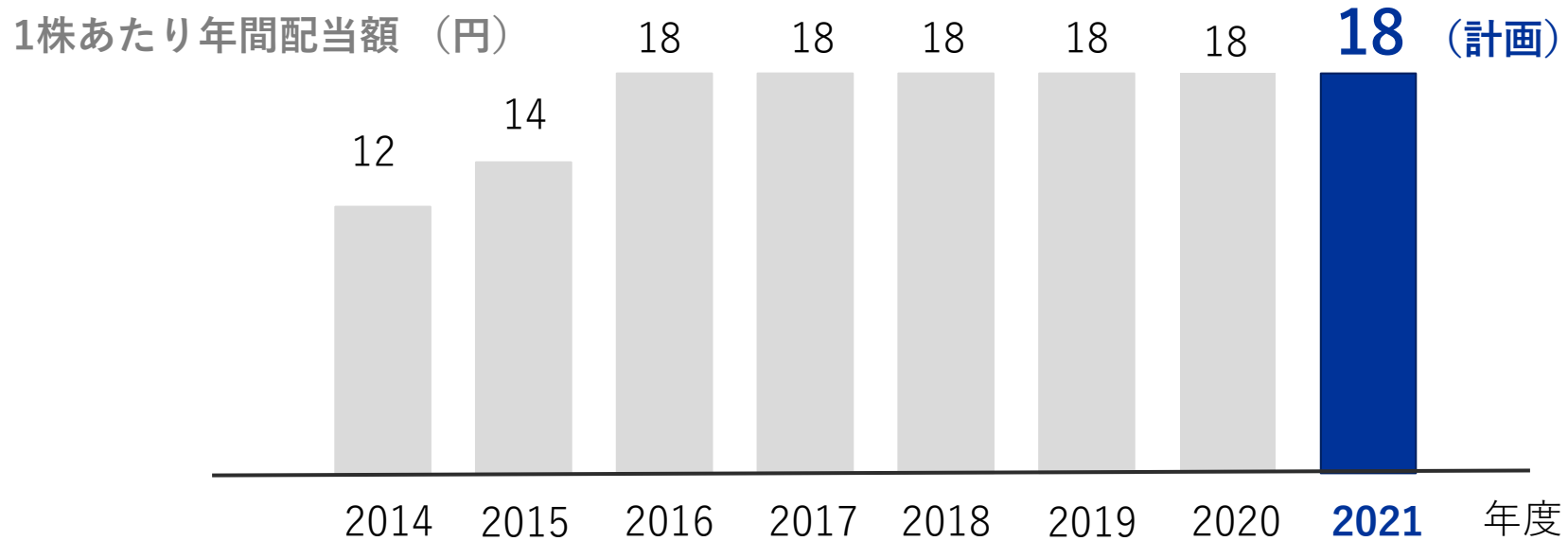


## 純減傾向は続くも300万件の累計加入件数を維持

|                    | 2019年度<br>累計 | 2020年度<br>累計 | 2021年度<br>加入目標 |
|--------------------|--------------|--------------|----------------|
| 新規 (IC数：万件)        | 61.5         | 63.3         | 56.4           |
| 純増数 (IC数：万件)       | △7.7         | △6.8         | △8.7           |
| (スカパー !)           | (2.2)        | (2.4)        | (0.8)          |
| (スカパー !プレミアムサービス)  | (△9.5)       | (△8.8)       | (△9.0)         |
| (スカパー !プレミアムサービス光) | (△0.5)       | (△0.5)       | (△0.5)         |
| 累計加入件数 (IC数：万件)    | 317.0        | 310.2        | 301.5          |
| 累計契約者数 (契約者数：万件)   | 262.7        | 251.3        | 238.3          |
| 契約者月額支払単価 (円)      |              |              |                |
| スカパー !             | 3,260        | 3,294        | —              |
| スカパー !プレミアムサービス    | 3,640        | 3,596        | —              |
| スカパー !プレミアムサービス光   | 5,250        | 5,183        | —              |



2021年度も「安定配当」を継続  
基礎収益力の向上を図りつつ、1株あたり年間18円の配当を実施予定



配当方針： 1株あたり年間16円以上、配当性向30%以上の条件を満たす配当額

# 成長に向けた取り組み





# スカパーJSATグループ プラン2020+

人

事業

会社

## RE POWERING

多様な人財登用  
従業員エンゲージメントの向上  
従業員一人一人の自己変革

## RE BUILDING

選択と集中と採算性の向上  
共創による新たなビジネスフィールド  
進出とグローバル展開  
DXの推進

## RE BRANDING

企業ブランドの再創生  
SDGsと経営戦略の連動  
コーポレート・ガバナンス強化



### 中期的に基礎収益力のさらなる強化を目指す

#### 基礎収益力強化の具体策

2022年度～

当期純利益（億円）

133

2020年度

130

2021年度

新規衛星による増収益  
コスト構造の見直し

新規衛星の増収継続  
配信事業の積極展開による  
先行費用の発生

航空機Wi-Fi等のグローバル市場の旺盛な  
衛星通信需要に積極対応

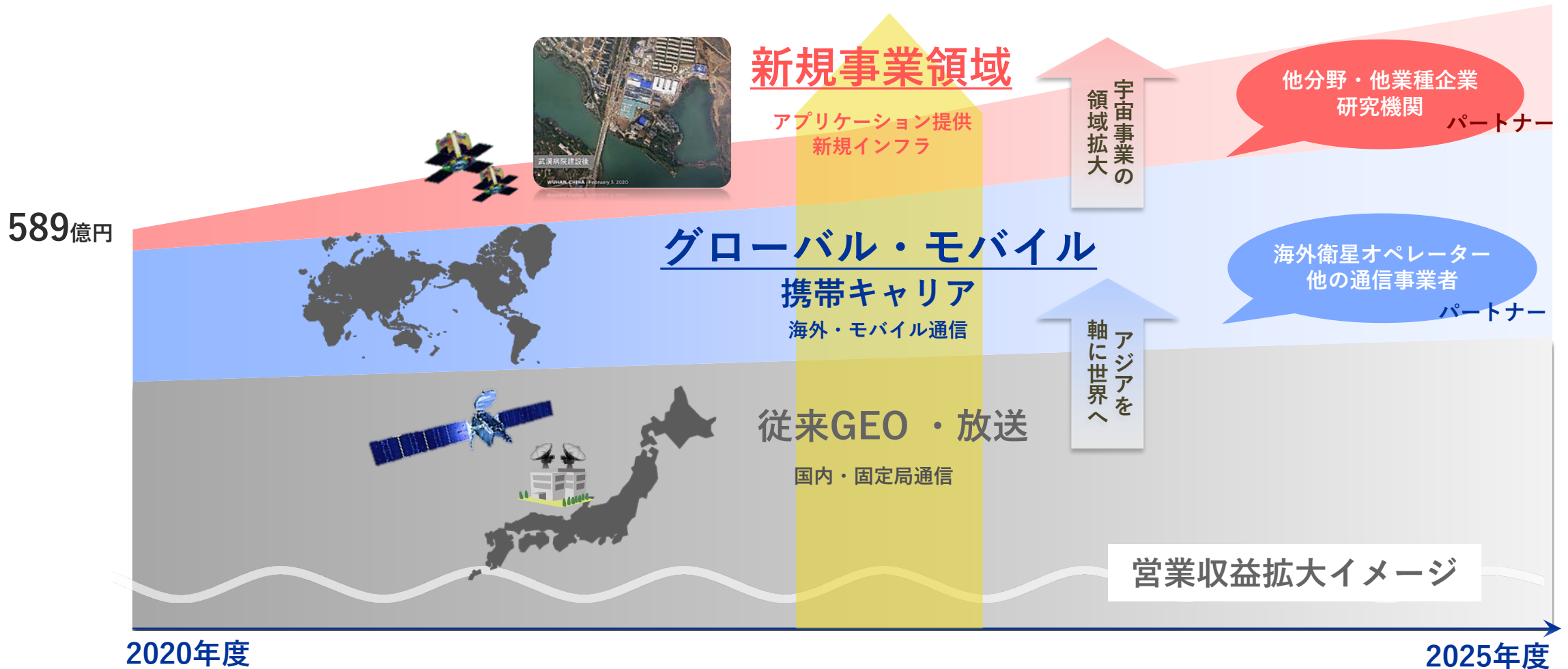
ビジネスインテリジェンス分野の収益拡大と  
パートナーシップによる新領域への進出

「宇宙基本計画」に沿った事業拡大

FTTHや5G・Beyond 5G等の  
多様な伝送手段における利益拡大

B2B事業・配信事業の推進

## 通信の成長マーケット取り込みと新規事業領域の開拓







## 通信ビジネスにおける成長マーケット需要の取り込み

- インドネシア、ロシアエリア等への販売強化
- 航空需要の取り込み

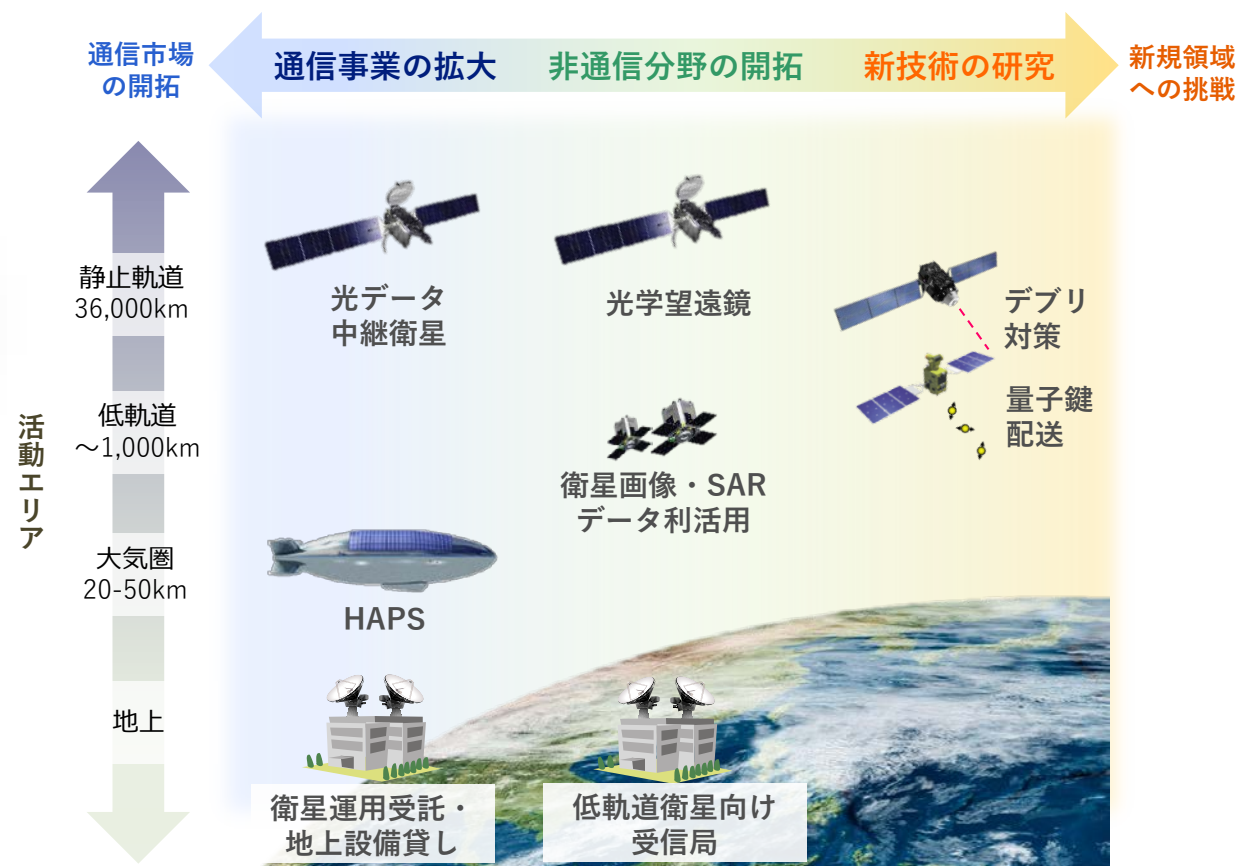


- 携帯キャリアの災害対策やエリア拡張ニーズへの対応



## 新規事業領域の開拓

- 他企業との連携による事業領域の開拓
- 衛星データを活用した情報サービスの拡大





## フレキシブルペイロード搭載衛星「Superbird-9」の調達

- サービスエリア等を軌道上で変更することが可能。大容量で自由度の高い通信を実現。
- Superbird-C2号機の後継機として現サービスを継承するとともに**新たな成長マーケットの通信需要**を取り込む。
- 打ち上げは2024年度を予定



©AIRBUS



顧客ニーズ・事業環境の変化に応じ、新たな事業領域を開拓

## FTTH事業

光回線を経由した  
テレビ再送信サービスの接続世帯  
の拡大（2020年度末244万世帯）と  
サービスの拡充



## B2B事業

多様な配信需要に応え  
放送用設備・技術を  
既存用途だけでなく  
新規ユーザーに提供

## 放送事業

### スカパー!

お客様に向き合う  
「ファンマーケティング」の推進で  
放送以外のサービスも提供し  
選ばれる存在に



## 配信事業

「スカパー！オンデマンド」の  
リニューアルにより競争力を強化  
放送と配信が融合した  
プラットフォームへ



写真撮影 小川泰祐



### メディアHUBクラウドによるB2B事業のさらなる展開 放送事業で保有する設備を映像配信のHUB機能として企業に提供し新たな収益源を開発

映像集約設備



回線センター/スタジオ/SUB/編集設備



国内/海外中継回線設備



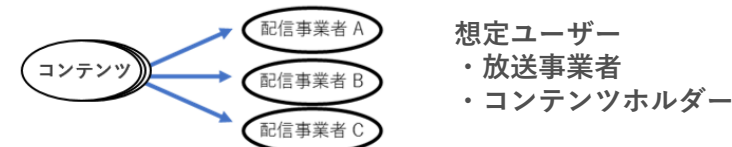
動画配信をより手軽に、効率的に。

## メディアHUBクラウド

映像配信のHUB機能として様々な技術と設備を最適なソリューションとしてワンストップに提供

### B2B事業

#### 配信事業者へコンテンツ提供



#### イベントをインターネット配信



#### 海外コンテンツをインターネット配信



#### 店舗のお客様向け配信サービスへコンテンツ提供





### 社会に必要とされる会社へ、そして持続的な成長を

昨年9月、サステナビリティ委員会を設置。9つの重要課題テーマを選定。  
グループミッション“Space for your Smile”の実現を通じて企業価値の向上を目指す。

#### Environment 環境

- 脱炭素社会と循環型経済の実現に向けた環境への寄与
- 宇宙環境の改善

- 環境や社会に寄与するイノベーションの推進

共通基盤として取り組むテーマ

#### Social 社会

- レジリエントな放送・通信インフラの構築／情報格差の解消
- 多様なコンテンツによる生活の豊かさの向上

- パートナーシップの促進

- 強靱な経営基盤の整備

- 多様な人材の活躍

- 地域・コミュニティの発展

#### Governance ガバナンス

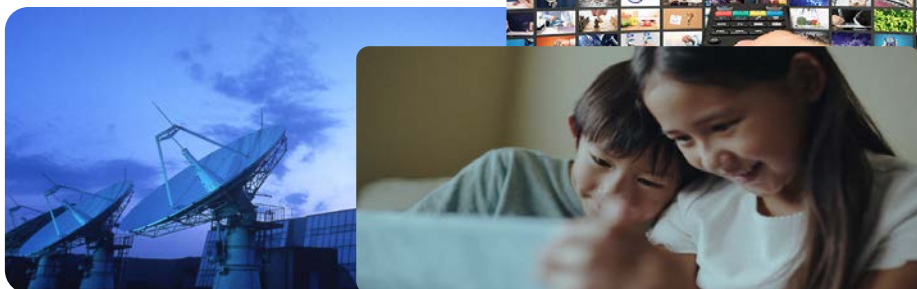
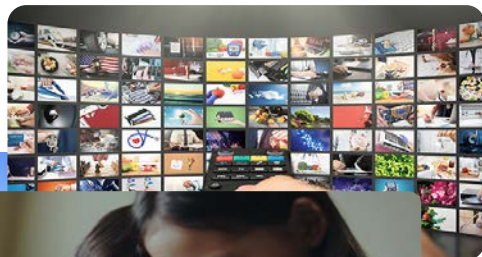
事業活動として取り組むテーマ



これまでも、これからも  
レジリエントで多様な社会の実現、宇宙環境を含めた環境問題等に取り組みます。

### 衛星通信・衛星放送

災害時にもつながる衛星通信、  
いつでもどこでも楽しめる衛星放送



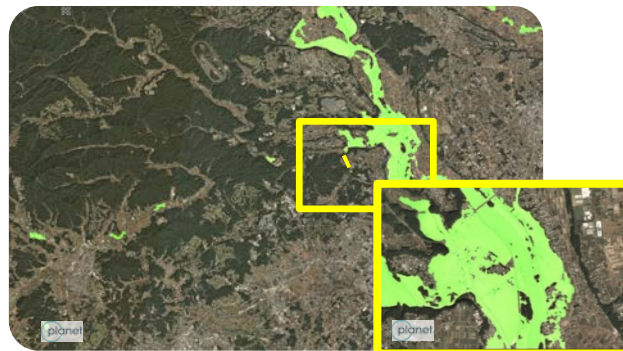
### 宇宙ごみ除去

宇宙をビジネスフィールドとする  
企業として宇宙環境を保全



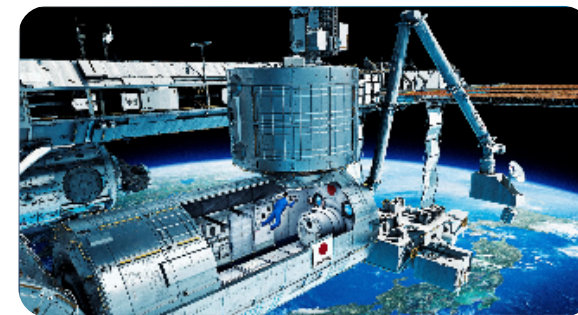
### リモートセンシング

衛星画像データの活用による  
防災・減災、環境保全等に寄与



### 宇宙×エンタメ

宇宙からのメッセージを通じて  
グローバルシチズンシップを醸成



提供：バスキュール/スカパーJSAT/JAXA

スカパーJSATグループミッション

# Space for your Smile

不安が「安心」にかわる社会へ  
不便が「快適」にかわる生活へ  
好きが「大好き」にかわる人生へ

Space for your Smile には、私たちの目指す世界が描かれています。

宇宙も、空も、海も、陸も、家族が集うリビングも、ひとりの自由な場所も、

これらすべての Space が笑顔で満たされるように。

日常のちょっとした幸せから、まだ見ぬ未来の幸せまで、

ひとりひとりの明日がよりよい日になっていく、そんな世界を創りつづけます。

# 参考資料





# セグメント別 連結業績の推移(2019年度1Q ~ 2020年度4Q)

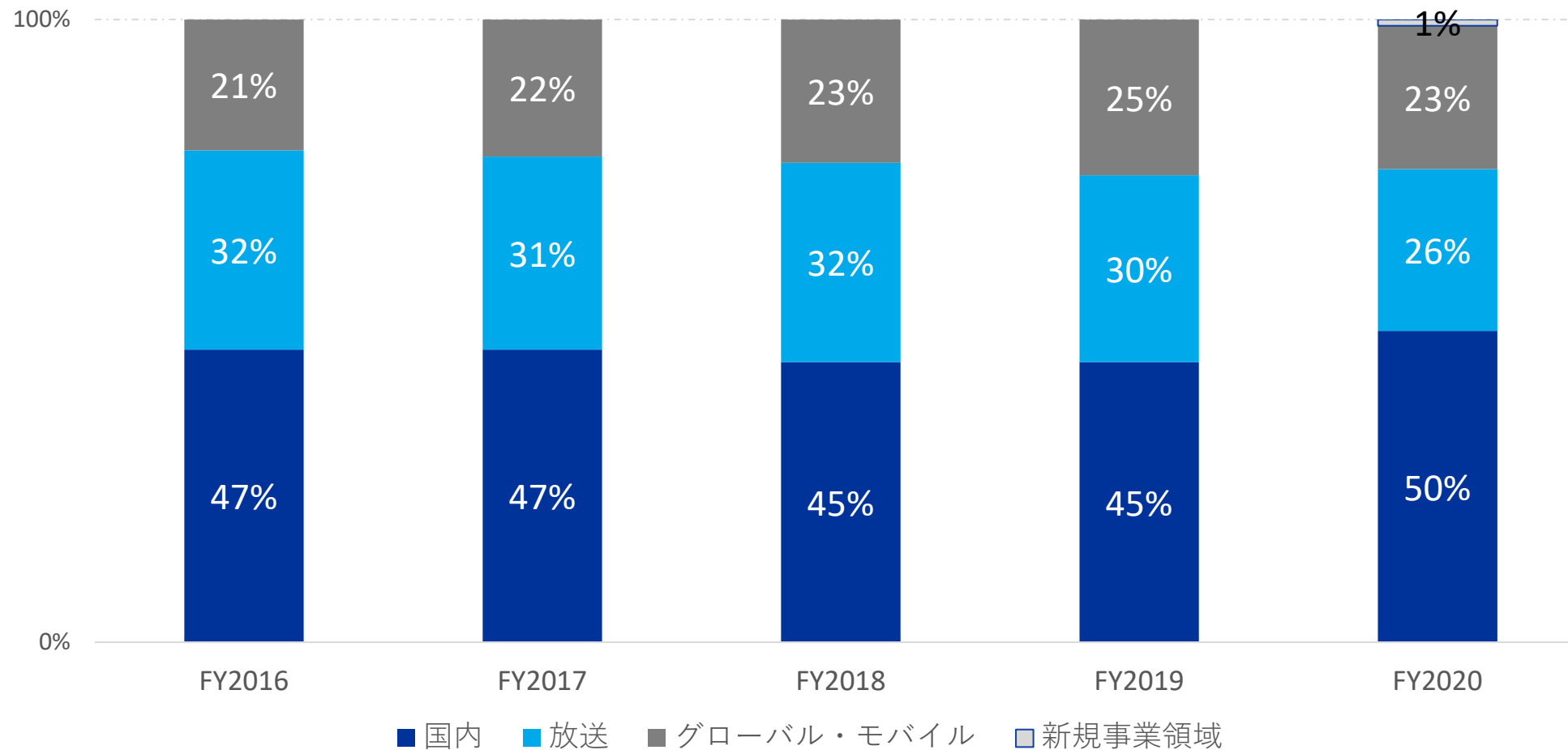


対前年同四半期比較

(百万円)

|                                       | 2019年度 |        |        |        |         | 2020年度 |        |        |        |         |
|---------------------------------------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|---------|
|                                       | 1Q     | 2Q     | 3Q     | 4Q     | 通期      | 1Q     | 2Q     | 3Q     | 4Q     | 通期      |
| 営業収益                                  | 34,519 | 34,752 | 34,552 | 35,717 | 139,541 | 34,674 | 35,099 | 34,568 | 35,230 | 139,572 |
| メディア事業                                | 24,985 | 24,822 | 24,213 | 23,623 | 97,645  | 23,066 | 23,422 | 22,896 | 22,213 | 91,599  |
| 宇宙事業                                  | 12,570 | 12,893 | 13,180 | 14,889 | 53,533  | 14,381 | 14,465 | 14,400 | 15,681 | 58,929  |
| 消去又は全社                                | △3,037 | △2,963 | △2,842 | △2,794 | △11,637 | △2,773 | △2,789 | △2,728 | △2,664 | △10,956 |
| 営業利益                                  | 3,694  | 4,636  | 3,971  | 2,960  | 15,263  | 5,594  | 5,521  | 5,461  | 2,574  | 19,151  |
| メディア事業                                | 654    | 1,932  | 1,284  | △795   | 3,076   | 2,174  | 2,525  | 2,347  | △1,051 | 5,995   |
| 宇宙事業                                  | 3,225  | 2,875  | 2,855  | 3,945  | 12,901  | 3,568  | 3,197  | 3,275  | 3,788  | 13,829  |
| 消去又は全社                                | △185   | △171   | △168   | △189   | △714    | △148   | △201   | △161   | △162   | △673    |
| セグメント利益<br>(親会社株主に帰属する<br>四半期(当期)純利益) | 2,464  | 3,479  | 2,582  | 3,500  | 12,027  | 4,022  | 3,843  | 3,424  | 2,054  | 13,345  |
| メディア事業                                | 474    | 1,416  | 909    | 1,746  | 4,546   | 1,603  | 1,794  | 1,691  | △692   | 4,396   |
| 宇宙事業                                  | 2,146  | 2,197  | 1,800  | 1,884  | 8,029   | 2,529  | 2,226  | 1,857  | 2,833  | 9,448   |
| 消去又は全社                                | △156   | △134   | △128   | △130   | △549    | △111   | △178   | △124   | △86    | △500    |

# 宇宙事業 営業収益構成比



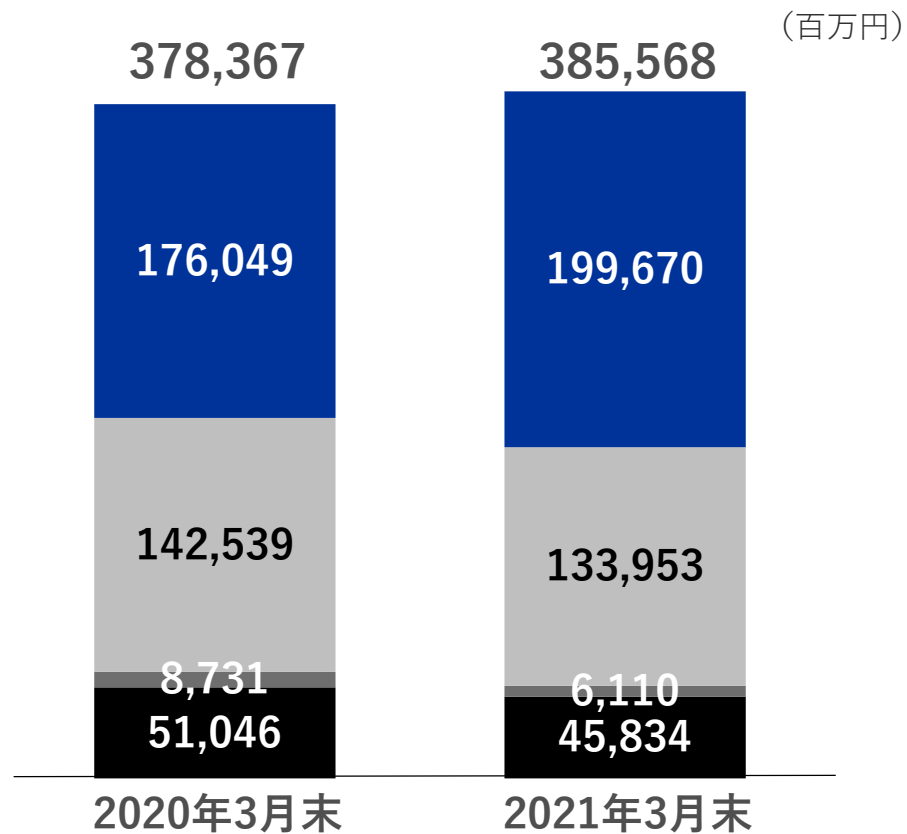
※2016年度、2018年度の防衛省向け通信衛星売却の影響を除く

# 連結貸借対照表



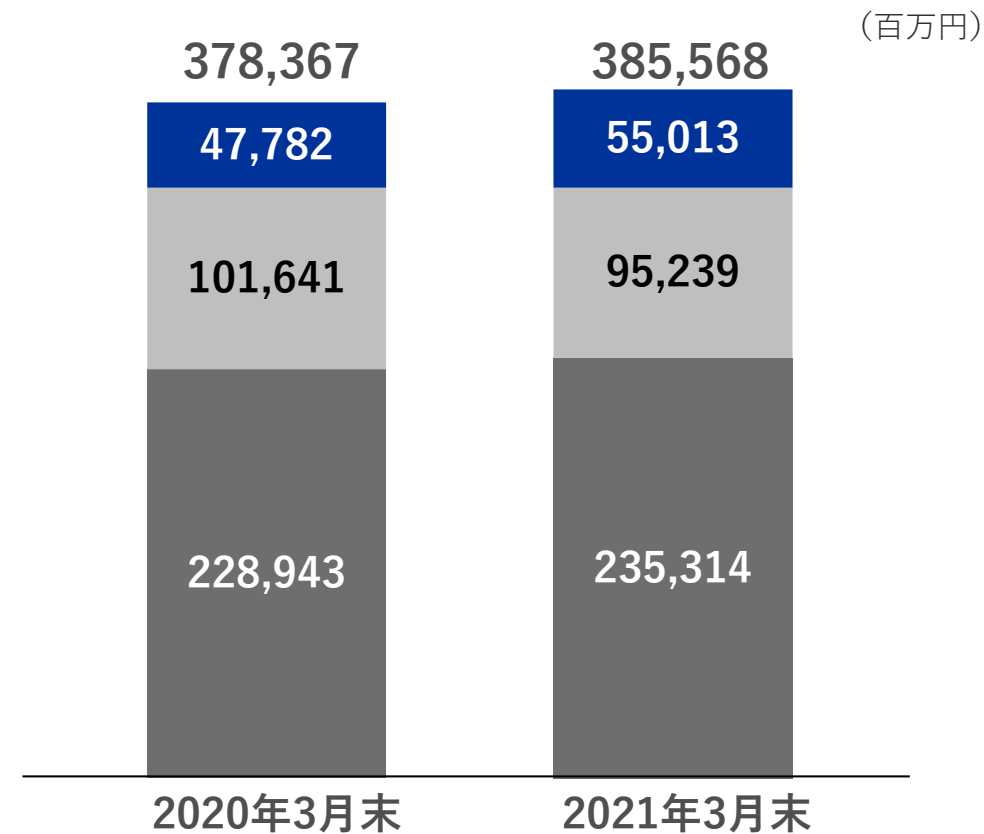
## 資産

## 負債・純資産



自己資本比率： 60.3%

60.8%



流動資産 有形固定資産 無形固定資産 投資その他資産

流動負債 固定負債 純資産



(百万円)

|                      | 2019年度<br>通期 | 2020年度<br>通期   |
|----------------------|--------------|----------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー     | 28,879       | <b>57,948</b>  |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー     | △20,825      | <b>△11,357</b> |
| フリー・キャッシュフロー (*1)    | 8,054        | <b>46,590</b>  |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー     | △12,515      | <b>△16,878</b> |
| 現金及び現金同等物の期末残高(a)    | 43,602       | <b>73,193</b>  |
| 有利子負債期末残高 (*2) (b)   | 102,442      | <b>90,959</b>  |
| 純有利子負債期末残高 (b) - (a) | 58,839       | <b>17,765</b>  |

\*1. 営業活動によるキャッシュフロー + 投資活動によるキャッシュフロー

\*2. 借入金 + 無担保社債

# 2021年度 投資計画



(億円)

|               | 2020年度<br>実績 | 2021年度<br>見込 | 差異  | 備考           |
|---------------|--------------|--------------|-----|--------------|
| ① 設備投資額       | 130          | 153          | 22  |              |
| 内訳：           |              |              |     |              |
| メディア事業        | 46           | 44           | △2  |              |
| 宇宙事業          | 83           | 107          | 24  | 衛星の調達等       |
| その他           | 2            | 1            | △1  |              |
| ② 事業投資        | 1            | 5            | 4   |              |
| ③ 営業CFに含まれる投資 | 17           | —            | △17 | JCSAT-17投資終了 |
| ①+②+③ 投資合計    | 148          | 157          | 9   |              |

想定為替レート：1ドル=102円、1ユーロ125円

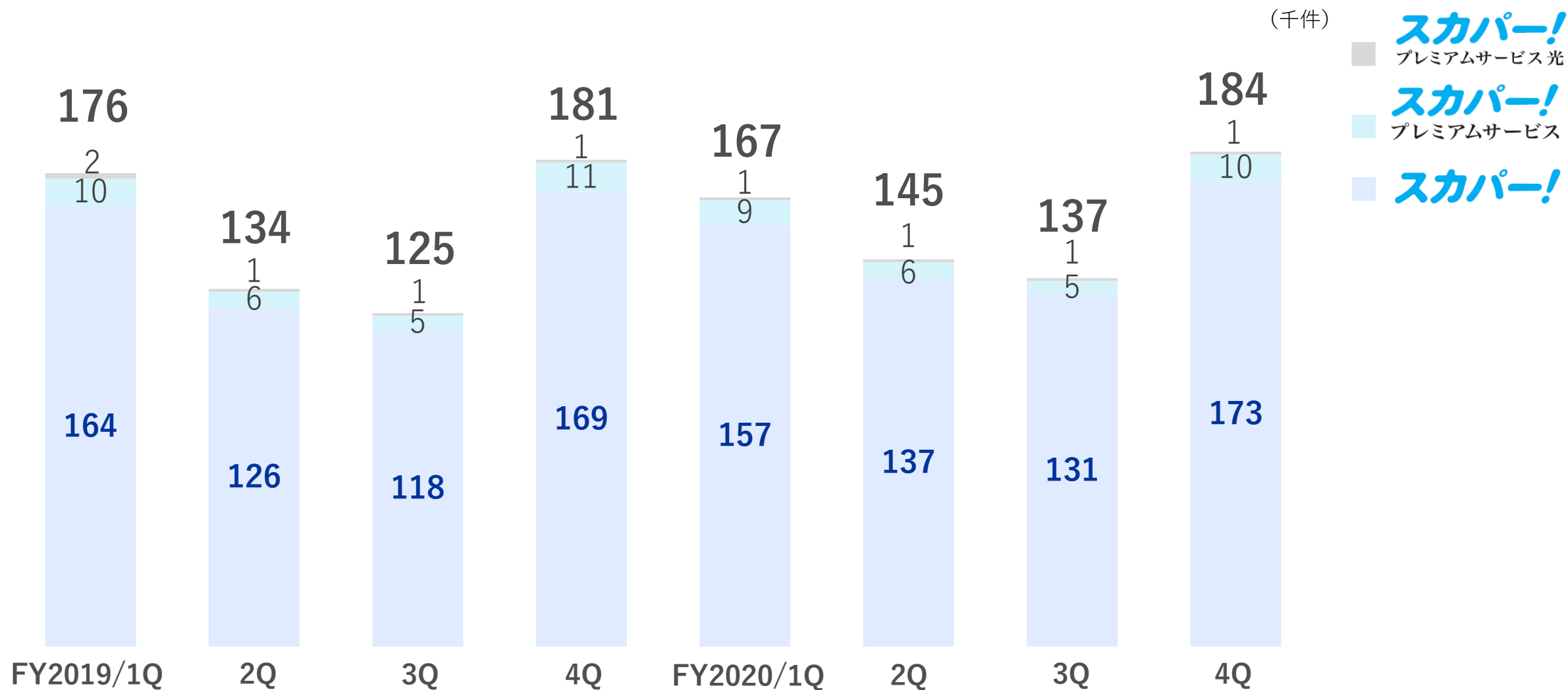
# 2021年度 減価償却費見込み



(億円)

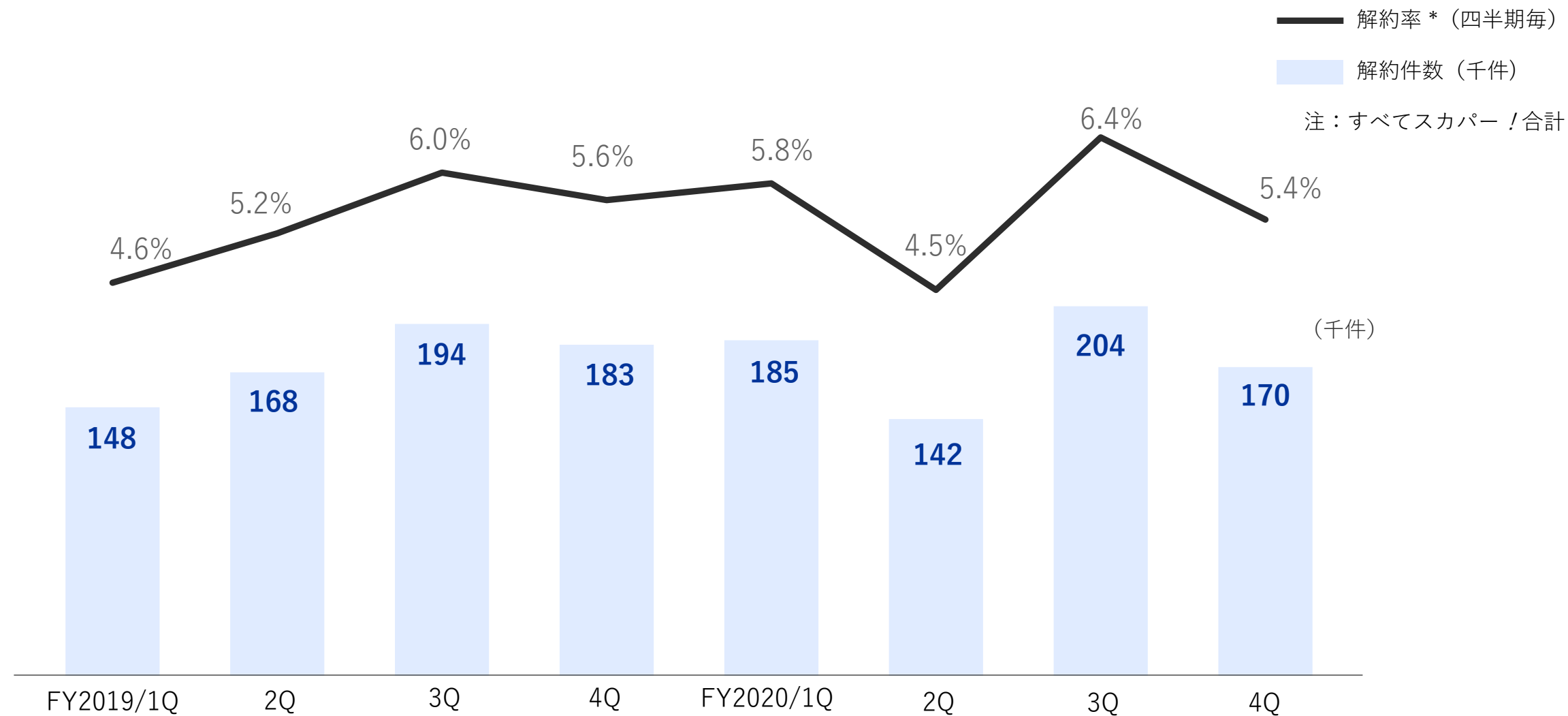
|        | 2020年度<br>実績 | 2021年度<br>見込 | 差異 |
|--------|--------------|--------------|----|
| 減価償却費  | 233          | 224          | △9 |
| 内訳：    |              |              |    |
| メディア事業 | 74           | 75           | +1 |
| 宇宙事業   | 155          | 148          | △7 |
| その他    | 4            | 1            | △3 |

# 新規加入件数の推移（IC数）\*



\* 2019年10月末より「新規」「再加入」として別々に集計していた加入件数を合算し「新規」として集計しております。2019年度の「新規」は再集計しています。

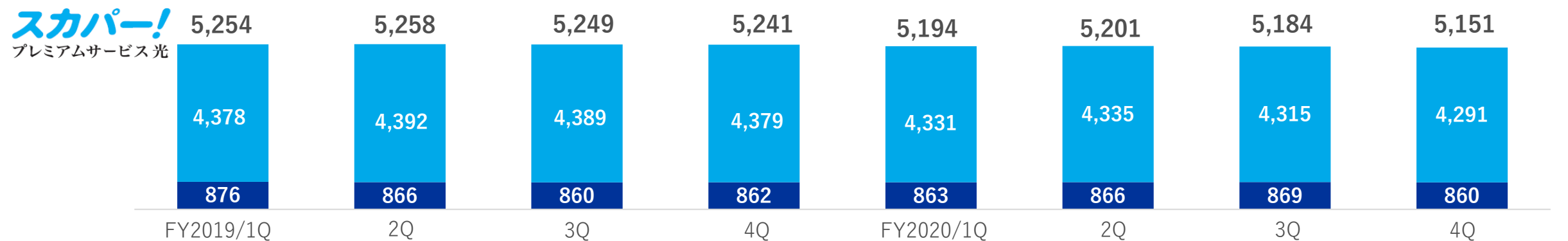
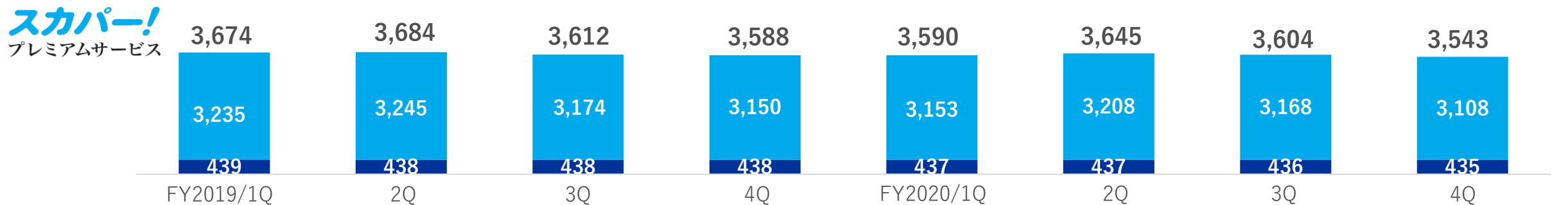
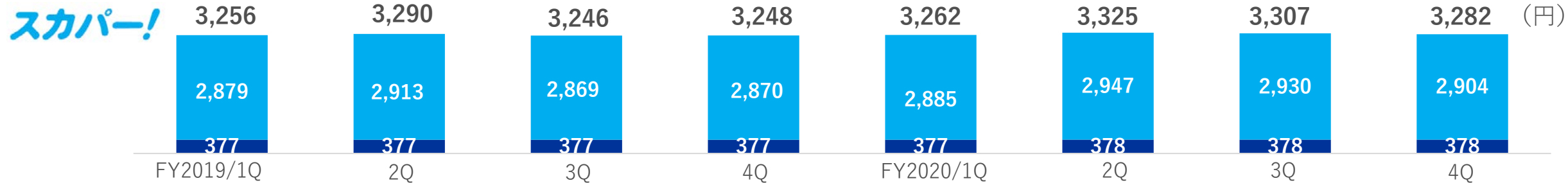
# 解約率の推移 (IC数)



\* 各四半期の解約件数合計を前年度末の累計加入件数で除した率を表示しております。



# 契約者支払単価\*1



■ 基本料その他 \*2

■ 視聴料

\*1 契約者が支払う月額視聴料等の平均単価。従来「加入者」(IC数)単位で開示していた月額単価を「契約者」単位に変更しております(2019年度第1四半期開示資料より)。

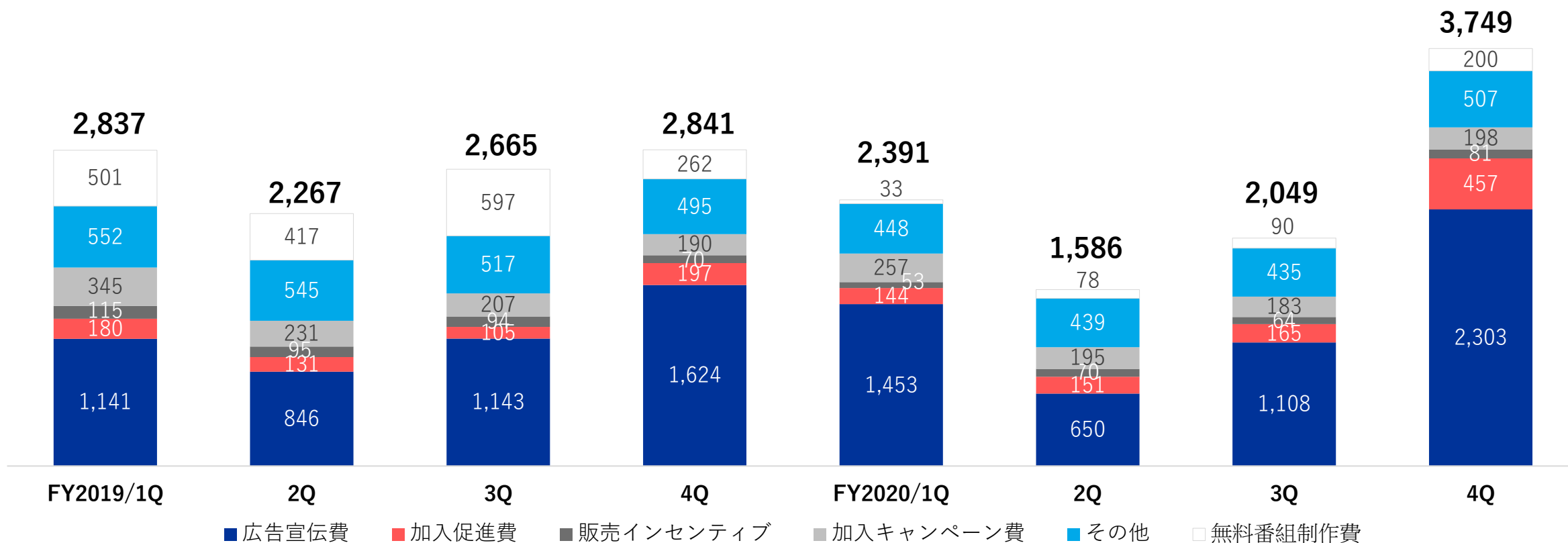
契約者が支払う視聴料のうち、スカパー!では約30%を業務手数料、スカパー!プレミアムサービスでは約100%を視聴料収入として収益認識しております。

\*2 基本料及びセットトップボックスレンタル料。

# 顧客獲得費用総額 (SAC)



(百万円)



- 広告宣伝費：各種媒体での広告宣伝費用
- 加入促進費：スカパー！加入促進のための費用(パンフレットや会場販促)
- 販売インセンティブ：家電量販店や携帯キャリアへのインセンティブおよび取次手数料
- 加入キャンペーン費：新規加入キャンペーン費用(アンテナサポート等)
- その他：加入獲得にかかるカスタマーセンター運営費用等
- 無料番組制作費：BSスカパー！等の番組制作費用



(百万円)

|                 | SJC             | SPCC                    | SPET               | SPBC                     | SNET                               | JII                     | JMC           | ENR              |      |
|-----------------|-----------------|-------------------------|--------------------|--------------------------|------------------------------------|-------------------------|---------------|------------------|------|
| <b>事業内容</b>     | 放送プラットフォーム、衛星通信 | 有料多チャンネル放送等のカスタマーセンター運営 | 衛星基幹放送業務、衛星一般放送業務等 | コンテンツ企画・制作、技術支援及び番組供給事業等 | 地球観測画像データ、ネットワークサービス、システムインテグレーション | 北米・ロシア・アジア太平洋での衛星回線販売事業 | 移動体衛星通信サービス事業 | 産業用ドローンの設計、製造、販売 |      |
| <b>保有割合 (%)</b> | 100.0           | 100.0                   | 100.0              | 100.0                    | 92.0                               | 100.0                   | 53.3          | 100.0            |      |
| <b>営業収益</b>     | FY2019/4Q       | 111,806                 | 6,378              | 49,909                   | 3,857                              | 4,365                   | 3,025         | 2,746            | 304  |
|                 | FY2020/4Q       | 113,897                 | 6,074              | 45,349                   | 2,645                              | 3,970                   | 3,860         | 2,966            | 163  |
| <b>営業利益</b>     | FY2019/4Q       | 16,357                  | 381                | 457                      | 459                                | 448                     | △355          | 369              | △617 |
|                 | FY2020/4Q       | 19,340                  | 365                | 307                      | 139                                | 454                     | 73            | 421              | △446 |
| <b>経常利益</b>     | FY2019/4Q       | 16,968                  | 387                | 464                      | 459                                | 466                     | △384          | 365              | △918 |
|                 | FY2020/4Q       | 20,005                  | 428                | 314                      | 145                                | 471                     | 138           | 428              | △484 |

SJC：スカパーJSAT株式会社

SPCC：株式会社スカパー・カスタマーリレーションズ

SPET：株式会社スカパー・エンターテイメント

SPBC：株式会社スカパー・ブロードキャスティング

SNET：株式会社衛星ネットワーク

JII：JSAT International Inc.

JMC：JSAT MOBILE Communications株式会社

ENR：株式会社エンルート

未知の大陸、生物、物質。  
進化の歴史とは、未知との遭遇の歴史だ。  
未知へひとたび飛びこめば、  
想像をこえた景色が広がっている。  
好奇心にあふれた仲間が集まる。  
努力を、努力と忘れてしまう場所。  
私たちが魅入られた未知は、宇宙。  
誰かを笑顔にする、誰かの安全を守る、  
新たな価値を見出してきた。  
そしてまだ1%も探れていない。  
残りの99%、  
この地上から宇宙へ広がる空間で、  
世界が驚くビジネスを。  
見たこともないエンターテインメントを。  
人工衛星たちと共に。

# 未知を、 価値に。

宇宙実業社

スカパーJ SAT



 *SKY Perfect JSAT Group*